

ホップ♪ ステップ♪ のとがわ

一般社団法人 能登川地区まちづくり協議会

2015 元気のつどい ~人がやさしく支えあい、健康でいきいき暮らせる街のとがわ「お元気ですか？」~

- 日時：2月14日(土) ■場所：やわらぎホール ■参加者：約150名
- 主催：元気のつどい実行委員会
- 共催：一般社団法人能登川地区まちづくり協議会



生活習慣病予防についての寸劇

ガンになった人の体験談、生活習慣病予防についての寸劇、「ベルなでしこ」による癒しの音楽、中学校吹奏楽部の「元気コンサート」、躰光寺町自治会の「サロン活動報告」と盛りだくさんのプログラムがありました。

血液サラサラ検査や骨粗しょう症検査コーナーでは、整理券を配布するほど盛況でした。

昼食時には、カルシウムたっぷりの減塩健康豚汁(塩分0.7%)が振る舞われると、用意した150人分が瞬く間に空っぽになりました。ベータカロチンたっぷりの人参ジュースも好評でした。

小学生ゲーム大会

ゲームに挑戦し、良い汗をかいて餅つき体験をしようよ!!

- 開催日：2月11日(祝) 9:00~12:00
- 場所：能登川コミュニティセンター ホール
- 参加者：小学生64名、保護者・スタッフ約40名
- 主催：能登川地区子ども会指導者連絡協議会(地区子連)



餅つき体験と試食



ピン球運びゲーム



オセロゲーム

第17回 能登川中学校卒業制作展

「発見」~ 私たちのいいところ ~

- 開催日：2月25日(水)~3月8日(日) 10:00~18:00
- 場所：東近江市能登川博物館 展示室
- 主催：能登川中学校美術科



モザイクアート



No. 48

発行日：平成 27 年 4 月 1 日
 発行：一般社団法人 能登川地区まちづくり協議会 広報事業部
 〒521-1223 東近江市猪子町1番地1 能登川コミュニティセンター内
 IP 電話 0505-802-2793 (平日午前中) FAX：0748-42-1556
 E-mail：notomatikyo@e-omi.ne.jp
 http://notomatikyo.com/

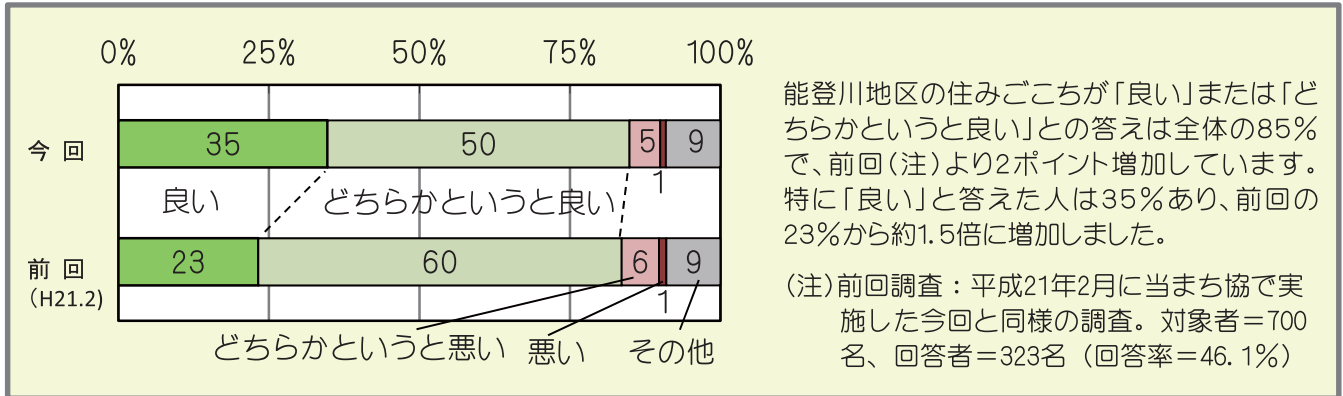
能登川地区の住みごこち評価とまちづくりへの思い

まちづくり計画再策定のためのアンケート調査結果(平成26年度実施)

一般社団法人能登川地区まちづくり協議会では、まちづくり計画再策定の参考とするため、能登川地区の住みごこち評価とまちづくりへの思いについてのアンケート調査を平成26年10月に行いました。

- 対象者: 能登川地区在住の18歳以上の住民の中から無作為に抽出した1,198名
- 回答数: 530名(回答率 44.2%)

能登川地区の住みごこち評価



能登川地区の住みやすいと思う点 (回答選択肢14項目中のトップ7)

NO	回答	%
1	自然が豊か	58
2	治安がよい	39
3	通勤・通学に便利	35
4	買い物便利	32
5	道路・バス・鉄道など交通が便利	31
6	自治会など近所づきあいがしやすい	27
7	町並みや緑などまちが美しい	13

能登川地区の将来像(望ましい姿)

NO	回答	%
1	災害に強く、犯罪や事故のない安心・安全なまち	43
2	高齢者や障がい者が安心して暮らせる福祉のまち	30
3	子育てしやすく、子どもたちが明るく育つまち	28
4	みんなで支え合う地域コミュニティの活発なまち	17
5	森や川、公園など自然いっぱい	16
6	道路や公共交通などの利便性が高いまち	15
7	人権を守り、さまざまな人にやさしいまち	12
8	商業・サービス業がさかんで買い物に便利なまち	12
9	歴史文化を大切に	4
10	産業がさかんで働く場所が多いまち	4
11	市街地が形成されたにぎやかなまち	4
12	ごみの減量やリサイクル活動に積極的に取り組むまち	4
13	生涯学習、文化活動やスポーツのさかんなまち	3
14	市民主体の健康づくりがさかんなまち	2
15	大勢の来訪者が訪れる観光のまち	2

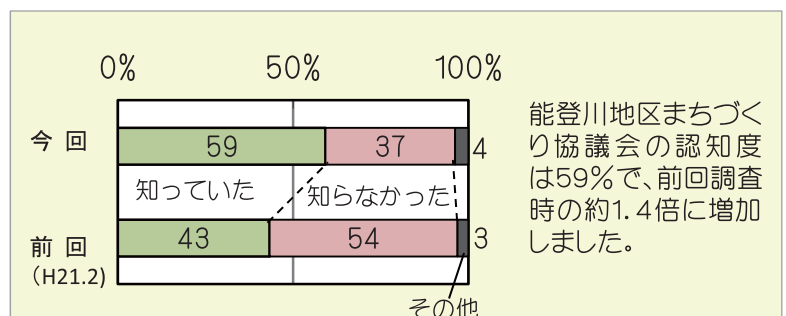
能登川地区の住みにくいと思う点 (回答選択肢14項目中のトップ7)

NO	回答	%
1	余暇や娯楽を楽しむ場が少ない	42
2	医療・福祉サービスが不十分	39
3	働く場が少ない	35
4	自治会など近所づきあいが面倒	19
5	買い物不便	18
6	道路・バス・鉄道など交通不便	16
7	文化芸術やスポーツ活動の機会が少ない	9

* 表中の「%」は、回答選択肢の中から、「住みやすい点」と「住みにくい点」においては3項目を、「将来像」においては2項目を選択していただいた合計数を、回答者数(530)で除した値です。

* 各欄の橙色帯の長さは「%」を示しています。

参考: 能登川地区まちづくり協議会の認知度



アンケート結果の全体内容は、当まち協のホームページをご覧ください。まち協事務局までお問い合わせください。

“能登川北こどもの家”の竣工

1月18日(日)、北小学校前に新しく“能登川北こどもの家”ができました。地域のみなさまに親しんでいただける学童保育所として活動していきたいと思いを。



東近江市立能登川病院公設民営で「医療法人社団 昴会」4月1日スタート

能登川病院は経営体制の見直し議論を経て、公設で「医療法人社団 昴会」の民営体制でスタートします。

これは医療スタッフの充実と、医療設備の整備が即応しやすくなると判断されたものです。

能登川地域住民の病状時の安全・安心に寄与できる地域医療の充足と、救急対応と小児医療の充実をめざし、湖東記念病院と日野記念病院とも連携し、高度医療診療の対応実践が期待されます。

しかし、「医療法人」といっても、早急に必要な医療スタッフの充足には限界もあり、一方、医療機器などの設備投資にも経営上の時間的余裕も必要です。しばらくの間は期待レベルと現実の乖離には地域住民のみな

んの理解と、温かいご支援が必要です。

また、これまでおおよそ1年半の間、「能登川病院をよくなる会」では病院施設の美化整備、入院されている患者さんのリハビリ補助をメインに、地域住民のボランティア活動として情熱的に行ってきました。

公設民営された「医療法人社団 昴会」のもとでも、「市民の病院」として何ら変わらないことから、従前のようにボランティア活動を続けてまいります。

地域住民が愛し頼れる能登川病院の維持向上に繋げるため、みなさんのさらなる応援とご入会を切望いたします。

■能登川病院をよくなる会

歴史点描 ②⑥

市史編纂室だより

『能登川の歴史』ダイジェスト版 販売開始

市史編纂室では、昨年の第3巻近代・現代編に続き、『能登川の歴史』ダイジェスト版を刊行しました。

ダイジェスト版は、能登川の歴史をフルカラーでまとめたビジュアル冊子で、地形をはじめ、縄文・弥生時代の暮らしや中世の織山を中心とした政治と文化、内湖の開拓や漁業、近江商人の活躍、能登川駅の歴史など盛りだくさんの内容となっています。

本編全4巻へのガイドとしても楽しめる1冊です。市内の図書館で閲覧することができますので、一度手にとってご覧ください。

また、『能登川の歴史』をはじめとする「東近江の歴史シリーズ」は市史編纂室（埋蔵文化財センター内、山路町）で販売しています。まだお持ちでない人は、この機会にぜひお買い求めください。



『能登川の歴史』ダイジェスト版 (1冊 1,000円)

2014 Lighting Bell in NOTOGAWA

■ライティングベル実行委員会

2014年 収支報告 (単位:千円)

収支	科目	決算額
収入の部	繰越金	315
	寄付金	396
	補助金※	300
	模擬店売上	240
	ワンコイン寄付(会費付)	279
	合計	1,530
支出の部	警備費用・資材費など	440
	広報費	45
	消耗費	76
	模擬店仕入れ	166
	イルミ球等購入費	335
	合計	1,062
差引残高(次年度繰越)		468

※警備費用としてまち協より支出

- 会場：林中央公園（能登川中学校横）
- 点灯期間：平成26年12月13日(土)～12月23日(火・祝)
- 点灯時間：17:30～22:00
- 主催：ライティングベル実行委員会
- 共催：一般社団法人能登川地区まちづくり協議会

のとがわ コミセンだより

平成27年度 第1号
発行日：平成27年4月1日
発行：能登川コミュニティセンター
【電話】42-3200
【FAX】42-3222
【IP】0505-801-3200

地元料理人に習う 「季節を楽しむ」お料理講座

■主催：コミセン

1月28日(水)、能登川コミュニティセンターで八日市調理師会（能登川地区の料理人ら5人）から直接指導を受ける料理講座を開催しました。

3回連続講座の第1回目は、節分が近いので「恵方巻」と「イワシの天ぷら」、「イワシの酒酢煮」に挑戦しました。

受講者16名は、イワシをさばくプロの手さばきを見たあと、テーブルごとに先生のアドバイスをうけながら調理をしました。「恵方巻」では、シャリや具材の置き方と巻き方のコツを習い、綺麗に仕上げていました。



彩りよくならべるのがコツ



できあがり



包丁の角度を変えるとうまく切れますよ



握りずしのにぎりかた

地域いきいき子ども塾 スプーンチョコづくり

■主催：能登川地区地域教育協議会（事務局：コミセン）

2月7日(土)、地域いきいき子ども塾「スプーンチョコづくり」を能登川コミュニティセンターで開催しました。

バレンタインデー間近、かわいくて簡単につくれる「スプーンチョコづくりに挑戦！」低学年から高学年まで24名（保護者を含む）が参加しました。



仕上げのラッピング

子どもたちは、スプーンにチョコを流し、思い思いにデコレーション！その後は、メッセージカードを書き、仕上げにラッピングしてスプーンチョコが完成しました。

心のこもったプレゼント、みんなだれにあげたのかな…？



かわいくデコレーションできました



慎重にチョコを溶かしてスプーンに流します

